

動画で街の魅力紹介

地域のイベントや商店街の様子をデジタルカメラで動画として撮影、インターネット上で発信する人が増えている。自分のブログ(日記風サイト)で公開したり、動画専門サイトに投稿したり。市民の目線で街の魅力を紹介する動きが広がっている。

十二日夜、仙台市青葉区の定禅寺通。2008SEND AI光のページェント初日、宮城野区の主婦加藤知枝さん(三三)はケヤキ並木が電飾で彩られる様子や行き交う人たちにカメラを向けた。帰宅すると、映像を記憶したカードをパソコンに接続。約三十分の



ネット活用 市民が情報発信

編集作業を経て二時間の番組 頼るより、映像と音声を加え

を作成し、ブログに掲載した。 方がアクセス数も増える

「冬の風物詩をライブ感覚で と考えた。若林区荒町商店街

伝えるのが今回の狙い」と説 を手始めに、大崎市鹿島台の

明する。 互市の様子などを撮影し、動

撮影を始めたのは今春。個 画サイトにも投稿。「カメラ

人のブログ「シユミの趣味」 を介してコミュニケーション

を始めたのがきっかけだつ を図れるのがうれしい」と笑

た。好奇心旺盛で町歩きが好 顔を見せる。

きな加藤さん。「文字だけに 加藤さんのように動画を発

投稿サイト 宮城にも登場

信する人は急増中だ。全国的 撮影した映像は、ウィンド

な動画投稿サイトとして「ユ ウズに搭載されている「ムー

ーチューブ」「ニコニコ動画」 ビーマーカー」などの無料ツ

などが普及。地域レベルでも ールでナレーションや字幕を

宮城県の場合、「ミヤング」 入れ、手軽に作品として仕上

「みやぎの動画発見TV」と げられる。

いったサイトが昨年から登場 ころした動画ブームに呼応

した。 ミヤングを運営するネット メディアテークは、公益につ

レンド(仙台市)の伏谷ひと ながる映像を発信する場合、

みさん(三三)は「ブロードバン 事前登録をすれば、より高度

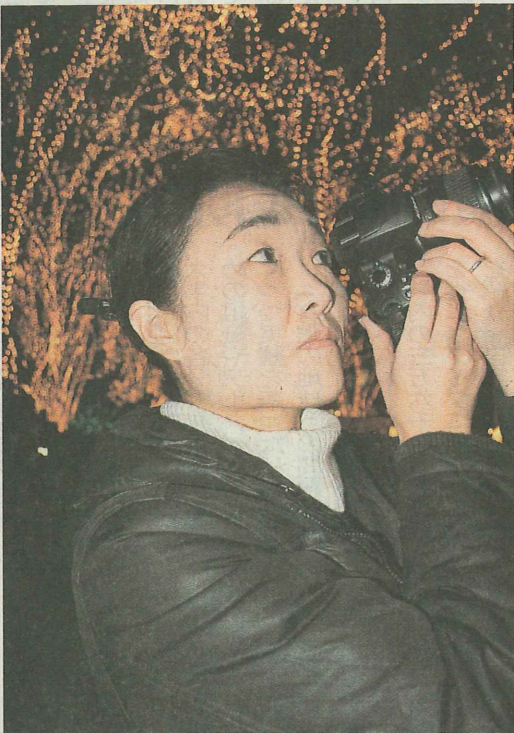
ドやデジタルカメラが普及 な編集ができるパソコンやビ

し、誰でも気軽に動画を撮え デオカメラを無料で貸し出し

るようになったのが大きい」 と背景を説明する。

「初心者の相談にも応じるの で利用してほしい」と呼び掛

けている。



SEND AI光のページェントを動画で発信するため、会場風景を撮影する加藤さん12日、仙台市青葉区の定禅寺通

せんだいメディアテークは、来 年1月16、24、25日の3日間、動 画について学ぶ「動画投稿ワーク ショップ」を開く。電子メールの タイトルに「スタジオトリアル 申し込み」と記入し、住所、氏名、

■せんだいメディアテーク■
年齢、電話番号、ファクス、メールアドレス、参加動機と投稿してみたい動画を書き添えてoffice@smt.city.sendai.jpへ。連絡先は022(713)4483。

来月3日間開催

ワークショップ